

「原子力施設等の廃止措置に関する人材育成と計画・東海再処理施設の概要と廃止措置計画」  
講演会開催のご案内

令和2年2月7日

いばらき成長産業振興協議会事務局

茨城県内では、東京大学が所有する研究用原子炉「弥生」が廃止措置中であり、日本原子力研究開発機構が所有する複数の原子力施設や東海再処理施設も廃止措置が決定しており、今後も長期間実施される廃止措置作業を1つの中小企業が参入するビジネスチャンスと捉えることができます。

そこで、茨城県では、これら原子力施設や核燃料施設の廃止措置に詳しい専門家をお呼びして、廃止措置に関する人材育成や東海再処理施設の廃止措置計画について、下記のとおり講演会を開催します。

参加を希望する会員様におかれましては、別紙によりお申込みください。

記

- 1 日 時 令和2年2月26日(水) 13:30~16:30
- 2 場 所 いばらき量子ビーム研究センター 1階大会議室(那珂郡東海村白方162-1)  
<http://www.pref.ibaraki.jp/kikaku/kagaku/chusei/kenkyu-kaihatsu/ryoshi-beam.html>
- 3 主 催 いばらき成長産業振興協議会(共催 県内中性子利用連絡協議会)
- 4 日程等  
13:30~13:40 開会・挨拶  
13:40~15:10 講演「原子力施設等の廃止措置に関する人材育成(仮題)」  
東京大学大学院工学系研究科 教授 岡本 孝司 氏  
15:10~15:20 休憩  
15:20~16:20 講演「東海再処理施設の概要と廃止措置計画(仮題)」  
日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所  
副所長兼再処理廃止措置技術開発センター長 清水 武範 氏  
16:30 閉会

【講演者略歴】

岡本 孝司氏

昭和60年3月 東京大学大学院工学系研究科原子力工学専門課程修士課程修了、昭和60年4月 三菱重工業(株)入社 神戸造船所勤務、昭和63年6月 東京大学工学部原子力工学科助手、平成5年2月 東京大学工学部附属原子力工学研究施設助教授、平成16年4月 東京大学大学院工学系研究科システム量子工学専攻教授、平成23年4月 東京大学大学院工学系研究科教授、現在に至る。平成17年より平成24年まで原子力安全委員会原子炉安全専門審査会審査委員、専門委員。専門は、原子力工学、可視化情報学など。

清水 武範 氏

昭和61年3月 北海道大学工学研究科機械工学第二専攻修士課程修了、昭和61年4月 動力炉・核燃料開発事業団入社、平成17年10月 日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所 再処理技術開発センター 計画管理課長、平成30年4月 核燃料サイクル工学研究所 再処理技術開発センター 副センター長 兼処理部長、令和元年5月 現職

- 5 参加費 無料
- 6 定 員 50名(先着順)
- 7 申込期限 令和2年2月20日(木)午後5時まで

問合せ先

㈱ひたちなかテクノセンター 栗原、大高

電話: 029-264-2200 メール: kurihara@htc.co.jp ootaka@htc.co.jp

(別紙)

申込先：ひたちなかテクノセンター 栗原行き

(FAX：029-264-2203) (Eメール：kurihara@htc.co.jp)

**原子力施設等の廃止措置に関する人材育成と計画・東海再処理施設の概要と廃止措置計画 講演会  
参加申込書**

**(申込期限：2月20日(木))**

企業名・機関 \_\_\_\_\_ 住所： \_\_\_\_\_ 電話： \_\_\_\_\_

参加者氏名 (ふりがな)	部署・役職	連絡先Eメールアドレス

(留意事項)

- ・参加される方々の企業名・氏名・部署・役職を記載した名簿を各参加者及び県担当者への配付など、講演会運営のために利用します。